

消防長就任あいさつ

第二十代消防長

小笠原克也



本年四月一日付で、東山梨消防本部の第二十代消防長に就任いたしました。責任の重大さを痛感すると共に、身の引き締まる思いであります。誠心誠意、最善を尽くす所存でありますのでよろしくお願い致します。

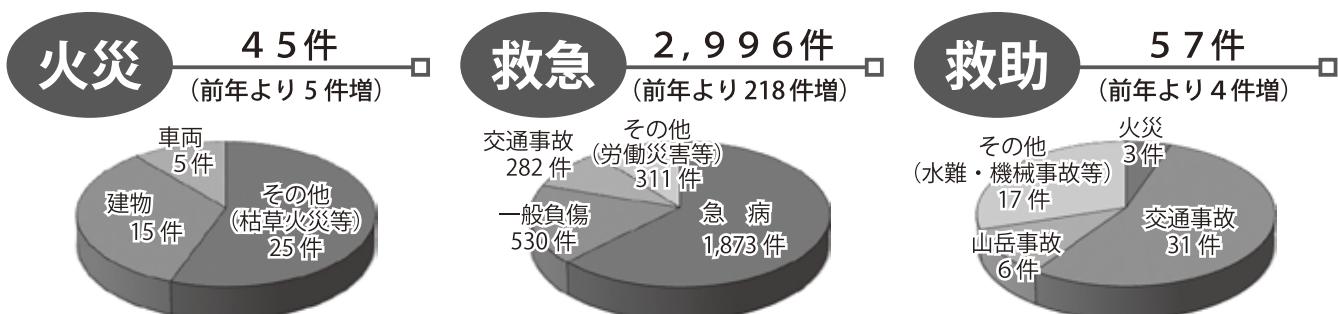
さて、平成二十五年八月に着手した消防救急無線デジタル化整備工事が終了し、本年四月から本運用を開始しました。本設備は、消防、救急、救助活動において、無線交信を円滑かつ迅速に行うための最新鋭の無線システムです。十分な機能が發揮できるよう活用いたします。

また、近年、各地で発生している多種多様化する災害等の教訓を生かし、常に住民の皆様方の「安全と安心」を念頭におき、職員一丸となって職務に精励する所存であります。

今後とも地域の皆様の暖かいご支援と、ご協力をお願い申し上げまして就任の挨拶といたします。

平成26年中の災害発生状況

建物火災が増加しています！



建物火災数が、平成25年（8件）の倍近く発生しています。



火災による死傷者数は、死者2人、負傷者8人となっています。

救急件数が増加しています。その半分を緊急性の低い救急事象が占めています。

昨年は大雪に伴う救急事象があり、件数増加の一因となっています。

交通事故による救助件数が半分以上を占めるとともに平成25年（19件）に比べ1.5倍増となっています。

その他では、農作業中の転落事故が増加しています。



消防・救急デジタル無線運用開始

消防・救急活動の高度化及び電波の有効利用のため全ての消防本部において、平成28年5月31日までにアナログ無線からデジタル無線に移行します。

それに先駆け、東山梨消防本部では平成27年4月1日よりデジタル無線の運用を開始しました。

アナログ無線からデジタル無線に移行したことに伴い、情報伝達の確実化、支援情報の高度化、通信の秘匿性向上による個人情報の保護などが期待できます。



消防・救急デジタル無線統制台

◆平成26年10月1日に当組合のホームページがリニューアルされました。◆



当組合に関する各種情報・災害情報・各種届出書式などはホームページへアクセスを!

<http://www.ey119.jp/>

東山梨行政事務組合

検索

